



豊橋ハートセンター

婦長 浅井優子さん

国立東病院を中心に経験を積み、豊橋ハートセンター開業にあたっては開院スタッフとして尽力してきた浅井さん。心臓という生命の源を高度先進医療で支える同病院で、患者さんやご家族の心と身体のケアに当たっています。「高度医療の場だけに、生命の不安と紙ひとえのところにいる患者さんも少なくありません。看護師として、患者さんやご家族の不安をできるだけ取り除くことが大切です。患者さん

さんがリラックスできるよう、明るい対応を心がけています。」開業から3年の日々は、浅井さんにとっても成長の日々でした。「公と民との違いの中で、視野が広がった感じ。広い、大きな世界の中で、いろいろな人が様々な思いで生きていることを実感でき、自分の弱点、欠点も発見しました。これからも、若いスタッフや患者様とふれあいながら、自分も成長していければと思います。先端の技術・知識はもちろん、より質の高い心ある看護で、患者様だけでなくご家族までトータルで支えていければと思います。努力しています。」



看護師を目指す人に…

看護師のもっとも大切な条件は、心身の健康。看護の知識に加えて、温かな心を持ち、一般教養も高める努力をして欲しい。また、医療の中で得意分野を見つけ、伸ばしていただきたいと願います。

生命の中枢を
笑顔で支える、
質の高い看護を目指して。